

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 55-153432

(43)Date of publication of application : 29.11.1980

(51)Int.Cl.

H04B 1/06

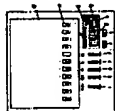
H04N 5/44

(21)Application number : 54-061181 (71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC
IND CO LTD

(22)Date of filing : 17.05.1979 (72)Inventor : YASUE KIYOU

(54) PROGRAM RESERVATION UNIT

(57)Abstract:



PURPOSE: To enable the user to allow the program registration operation without confusion, to make clear the operation to be operated next, to make the operation ease and to avoid mis-operation, by the constitution that the display indicating the input operation to be done next is projected on CRT.

CONSTITUTION: When the program start key 6 is depressed at program setting, the character 14 to indicate the operation to be done next is displayed on the CRT13. That is, when the program address is selected, since indication is made as "CHOOSE PROGRAM POSITION", the user operates the indicated program selection key 1 and selects an arbitrary program, then the key 6 is operated for the registration. Since the program address is set by this, the indication of "CHOOSE DAY" which indicates the setting operation of weekday to be done next is displayed on the display 14. Similarly, the next display is "CHOOSE HOUR" and finally "END OF PROGRAM". Further, the display 14 is disappeared after a given time.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55—153432

⑤ Int. Cl.³
H 04 B 1/06
H 04 N 5/44

識別記号

庁内整理番号
6242—5K
7313—5C

⑬ 公開 昭和55年(1980)11月29日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑭ 番組予約装置

門真市大字門真1006番地松下電
器産業株式会社内

⑯ 特 願 昭54—61181

⑰ 出 願 人 松下電器産業株式会社

⑱ 出 願 昭54(1979)5月17日

門真市大字門真1006番地

⑲ 発 明 者 安江峽

⑳ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明 細 書

1、発明の名称

番組予約装置

2、特許請求の範囲

電源投入時刻や選択チャンネル等の複数の番組予約情報が複数のキーの操作によって順次入力され登録されるようになされているプログラム装置を備えるとともに、いずれかのキーの操作により予約情報が入力され登録されたときに次になされるべき入力操作を指示する表示を陰極線管上に映出するようにしたことを特徴とする番組予約装置。

3、発明の詳細な説明

本発明は、テレビジョン受像機の番組予約装置において、キースイッチの操作によりインプットし、一連のキー入力終了するとはじめて登録完了など操作が完了となる場合に、使用者がその操作を間違いなく行うことができるようにするために、操作時に次に何を行ったらよいのかを示す命令を陰極線管上に表示するようにしたものを提供

することを目的とするものである。

以下、本発明につきその一実施例を示す図面を参照して詳細に説明する。まず、第1図にテレビジョン受像機にプログラムタイマーを付加し、更に本発明の装置を付加した場合の操作部と表示部の一例を示す。

この装置において、水曜日の17時30分から第6チャンネルを見たいというプログラムを設定するときには、次のような操作をする。

まず、プログラム開始キー6を押して登録モードとする。次にプログラム番組選択用キー1をUP、もしくは、DOWN、に操作してプログラム番地A、B、Cのいずれかでかつ電源オン用のプログラム番地を選ぶ。するとプログラム表示部10、11でその選ばれた番地が表示される。次に、曜日選択用キー2を操作して、水曜日、に選定する。これも曜日表示部8に表示される。次いで、時の桁選択用キー3を操作して、17時、に設定する。また分の桁選択用キー4を操作して30分に設定するこれは時刻表示部9に表示される。次

に、チャンネル選択用キー6を操作して、第6チャンネルに設定する。これはチャンネル表示部12に表示される。これで基本的な登録は完了となる。なお、キー7は設定されていたプログラムを消去するためのクリアキーである。

従来からこの操作の行いやすさを追求して、種々の試みがなされているが、いずれも煩雑であり、わかりにくい。つまり使用者はキーの多さと、表示の不明確さから次にどの操作を行ったらよいのかわからなくなってしまうという不便があった。

本発明はこのわずらわしさから使用者を解放するとともに、キー入力の誤りを防ぐものである。

以下、その一実施例の詳細を説明する。本装置においては、プログラム設定時に使用者がまずプログラム開始キー6を押すと、陰極線管13上に、次になすべき操作を指示する文字14が表示される。例えば今の場合であれば、次にはプログラム番地を選択するので、「CHOOSE PROGRAM POSITION」と表示される。そこで使用者はこれを見て、その指示されたプログラム選択用キー

1を操作して、任意のプログラム番地を選ぶ。その後、キー6を操作してこれを登録する。これでプログラム番地が設定されたので、表示14には次に行うべき曜日設定操作を指示する「CHOOSE DAY」と表示される。使用者はそこで曜日選択用キーを操作して任意の曜日を選択する。その後、キー6を操作して登録する。すると、表示14には次に行うべき時設定操作を指示する「CHOOSE HOUR」と表示される。使用者はこの指示を見て時選択用キーを操作して任意の時を選ぶ。その後、キー6を操作してこれを登録する。次に、表示14には次に行うべき分設定操作を指示する「CHOOSE MINUTE」と表示される。使用者はこれを見て分選択用キー4により任意の分の設定し、キー6を操作して登録する。すると、さらに、表示14には次に行うべきチャンネル選択操作を指示する「CHOOSE CHANNEL」と表示される。そこで使用者はチャンネル選択用キー5を操作して任意のチャンネルを選び、キー6を操作して登録する。以上で全ての設定が終了したの

で、陰極線管13の画面上の指示表示14は「END OF PROGRAM」となり、一定時間後にその表示14は消える。

かくして、表示14の指示に従ってプログラム設定操作をすることができ、その操作順序がわかり易くかつ正確な設定が可能となる。

次に、以上のような動作を実現する具体的な回路構成例を第2図に示して説明する。

まず、各キーから入力された入力信号はタイマ回路15へ加えられるとともに、キーエンコーダ16に加えられてエンコードされる。その出力が書込アドレス発生器17に加えられ、ここで発生されたアドレスコード信号がセレクトア18に送られ、表示用メモリ19のアドレスが与えられる。また、キーエンコーダ16の出力はデータ発生回路20へも加えられ、ここで先の書込アドレス発生器17で発生されたアドレスに対応するデータが発生され表示用メモリ19に書込まれる。このようにして次の操作命令のデータが表示用メモリ19に書込まれると、セレクトア18は脱出し側に

変わり、脱出しアドレス発生回路21で発生されたアドレスが表示用メモリ19に加えられる。脱出しアドレス発生回路21はテレビの水平同期信号と垂直同期信号を利用して表示用のアドレス信号を発生するものである。

脱出し用アドレスが指定された表示用メモリ19からはそのアドレスで指定されるデータが読み出されてキャラクタジェネレータ22に送られる。ここでは陰極線管13に表示されるべき表示文字14の文字信号が発生され、ドライブ回路23を経て陰極線管13に表示される。

以上のように、本発明によれば、使用者は混乱なくプログラムの登録操作ができ、次に行うべき操作が明確になり、使い易くなるとともに、間違いが生じにくくなるものである。

4、図面の簡単な説明

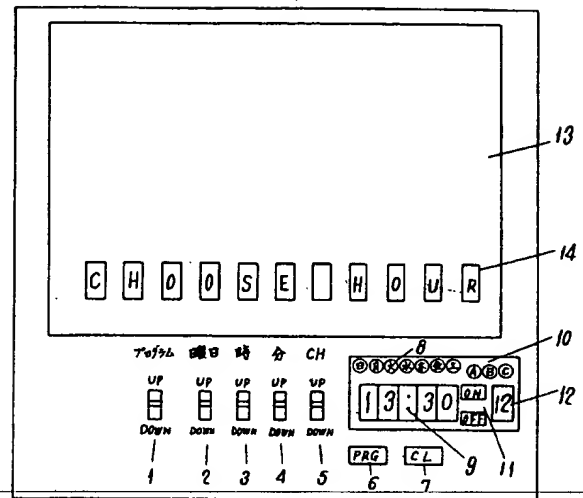
第1図は本発明の一実施例における番組予約装置の正面図、第2図はそのブロック線図である。

1, 2, 3, 4, 5 …… キー、13 …… 陰極線管、14 …… 表示、15 …… タイマ回路、

第 1 図

16 ……キーエンコーダ、17 ……書込アドレス発生器、18 ……セクタ、19 ……表示用メモリ、20 ……データ発生回路、21 ……読出アドレス発生回路、22 ……キャラクタジェネレータ、23 ……ドライブ回路。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名



第 2 図

